

おかげさまで100周年



高松建設

次の100年へ

そこは線路に近い実家
元氣な父と
優しい母と
そして私
自分の部屋を出て
階下にゆけば
いつも
いつでも
ふたりがいたのに
(選者 新川和江)

朝の詩
会いたくて
宇都宮市
高山 明子 49

産経新聞

平成29年(2017) 日刊26614号
1 | 30 [月]
産業経済新聞(サンケイ)
THE SANKEI SHIMBUN
発行所 ©産業経済新聞大阪本社 2017
〒556-8660 大阪市浪速区湊町2-1-57
大阪(06)6633-1221(大代表)

紙面・記事へのご意見・お問い合わせ
06-6633-9066 (平日9時~18時、土曜9時~17時、日祝日休み)
o-dokusha@sankei.co.jp
販売・配達に関するお問い合わせ
06-6633-9357 (平日9時~19時、土祝日9時~17時)
http://o-sankei-hanbai.com/c/ (平日のみ)
購読のお申し込み
0120-34-3733 (平日9時~19時、土祝日9時~17時)
http://reader.sankei.co.jp/reader/

野村の
インデックスファンド

野村のインデックス 検索

野村アセットマネジメント

日米首脳電話会談ポイント

- ・2月10日に米ワシントンで初の首脳会談を行うことで合意
- ・経済や安全保障などの課題で日米同盟の重要性を確認。トランプ米大統領は日米同盟は極めて重要で、日本は米国にとって極めて重要なパートナーであると指摘。「日本の安全保障を確実にするための断固とした米国の責任」を伝達
- ・安倍晋三首相はトランプ氏のリーダーシップで米国がより偉大な国になることに期待感を示し、同盟国としての役割を果たす意向を表明
- ・日米の経済関係の重要性で一致。環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)や自由貿易協定(FTA)について具体的な言及はなし
- ・安倍首相がトランプ氏に日本の自動車産業の米国への貢献について説明



トランプ大統領 安倍晋三首相

トランプ氏

日本の安全保障に責任

日米電話会談 来月10日首脳会談

安倍晋三首相は28日深夜、トランプ米大統領と電話会談を行い、2月10日に米ワシントンで初の首脳会談を実施することで合意した。両氏は日米同盟の重要性と日本の安全保障に対する米国の責任を確認した。電話会談では首相が日本の自動車産業の米国への貢献

レオン・パネッタ元米国防長官は28日までに産経新聞の単独取材に応じ、トランプ米政権について「米国は太平洋国家であり、強い主導力を発揮しなければならぬ」と述べ、経済や安全保障など日米両国が引き続き協力関係を深めていくことが重要との考えを示した。「強い日米同盟は太平洋地域における平和と繁栄に不可欠」と指摘し、核・ミサイル開発を進める北朝鮮への対応など日本との連携を重視すべきだとした。

元米国防長官 レオン・パネッタ氏



レオン・パネッタ氏
佐官を務めた報局(CIA)の活躍。オバマ重視のリバラメータ。78歳。カ

日米同盟 太平洋の平和に

パネッタ氏はトランプ政権について「唯一予測できることは、トランプ政権が予測不可能であることだ」と述べ、米国が混乱に陥る危機感を感じさせた。トランプ氏がアチン露大統領を指導者として高く評価していることには、テロがアの介している「易な接アとの米露」な情勢

重友復活 2度目V



喜びの表情でゴールする重友梨佐。2012年に続く2度目の優勝となった。29日、大阪市東住吉区のヤンマースタジアム長居(宮沢宗土郎撮影)

5年ぶり 2時間24分22秒



陸上の世界選手権(8月、ロンドン)の代表選考会を兼ねた「第36回大阪国際女子マラソン」(日本陸上競技連盟、産経新聞社、関西テレビ放送など主催、日東電工協賛)は29日、大阪市東住吉区のヤンマースタジアム長居を発着点とする42・195キロのコースで行われ、2012年ロンドン五輪代表の重友梨佐(29)が2時間24分22秒の好タイムで5年ぶり2度目の優勝を果たした。堀江美里(29)が2大会連続の2位、3位には13年全日本実業団ハーフ2位の田中華絵(26)が第一生命グループに入った。

堀江2位 田中3位

気温10・2度、湿度41%、南西の風0・5メートルの好条件でスタート。今大会は世界で戦える選手育成を目指し、日本陸連が前半を抑えて後半にペースアップする「ネガティブスプリット」を初導入。ペースメーカーは中間点までとし、通過タイムをこれまでより1分近く遅い1時間12分0